令和４年度　諫早市地域自立支援協議会　就労部会

【部会の目的】

障害のある方の就労・雇用の促進

【今年度の活動目標】

①送り出す機関（就労支援事業所等）のスキルアップ研修会の開催

②就活応援フェア（福祉サービス事業所説明会）の開催

③企業向けに障害者雇用促進についての情報発信

【今までの主な部会の活動経過】

|  |  |
| --- | --- |
| 平成２１年度 | 課題の共有 |
| 平成２２年度 | ①企業の障害者就労に関する実態調査  ②就労移行支援事業所情報交換会 |
| 平成２３年度 | ①商工会議所との連携強化  ②就労移行支援事業所研修会 |
| 平成２４年度 | ①当事者、親の会との意見交換  ②就労移行支援事業所研修会 |
| 平成２５年度 | ①障害者求職リスト説明会（就労系事業所向け）  ②就労移行支援事業所研修会 |
| 平成２６年度 | 1. 情報誌の発行（求職リスト掲載）企業１７８０社に年３～４回送付   ②就労移行支援事業所研修会 |
| 平成２７年度～ | ①情報誌の発行（求職リスト掲載）  ②就労支援事業所研修会（対象者をＡ型、Ｂ型へも拡大）  ③特別支援学校対象の就労移行説明会の開催 |
| 平成３０年度 | ①情報誌の発行（求職リスト掲載）  ②就労支援事業所研修会（ワークショップ） |
| 令和元年度 | ①情報誌の発行（求職リスト掲載）  ②就労支援事業所研修会（企業とのつながり） |
| 令和２年度 | ①就労相談・支援のフローチャート作成検討  ②発達障害者の就労についての「しおさい」との意見交換 |
| 令和３年度 | ①就労支援ガイドブック作成  ②就労支援事業所研修会（就労支援事業所等のスキルアップ） |

【令和４年度活動実績】

（１）会議開催

|  |  |
| --- | --- |
| **開催日時** | **協議内容** |
| 令和４年 ４月２６日（火） | 1. 自己紹介・部会長について 2. 自立支援協議会の組織について 3. 今年度の活動計画について 4. 今年度の研修会について   ⑤就労支援ガイドブックについて（作成後の反応） |
| 令和４年 ５月２４（火） | 1. 新規事業所紹介   ②就労支援事業所研修会について  ③事業所工賃アップのための施策について |
| 令和４年 ６月２８日（火） | ①就労支援事業所研修会について  ②事業所工賃アップのための施策について |
| 令和４年 ７月２６日（火） | ①就労支援事業所研修会について  ②事業所工賃アップのための施策について |
| 令和４年 ８月８日（月） | 就労支援事業所研修会１回目開催  職業アセスメントの視点① |
| 令和４年 ９月２７日（火） | ①就労支援事業所研修会１回目ふり返り  ②就労支援事業所研修会２回目について  ③就活応援フェアについて |
| 令和４年 １０月１８日（火） | 就労支援事業所研修会２回目開催  職業アセスメントの視点② |
| 令和４年 １１月２９日（火） | ①就労支援事業所研修会ふり返り  ②就活応援フェアについて |
| 令和４年 １２月２７日（火） | 就活応援フェアについて |
| 令和５年 １月２０日（金） | 就活応援フェアについて |
| 令和５年  ２月９日（木） | 就活応援フェア開催 |
| 令和５年  ２月２８日（火） | ①就活応援フェアふり返り  ②事業所工賃アップのための施策について |
| 令和５年（予定）  ３月２２日（水） | 次年度計画 |

（２）就労支援事業所等のスキルアップ研修会の開催

障害者職業センターの方に職業アセスメントの視点について講義・講　演を行ってもらい、障害者の作業や能力のスキルアップ、障害者、本人のモチベーションの向上に向けた支援について意見交換。

（３）就活応援フェアの開催

働くことへ不安や困難さがある方、保護者、家族、関係機関を対象に就労系サービスの利用までの流れや障害福祉サービス事業所の情報を提供することで、卒業後の進路選択など障害者一人ひとりに合った事業所の選択につなげられるよう情報提供を行った。

【今年度の成果】

（１）就労支援事業所等のスキルアップ研修会（全２回）の開催

　　　「職業アセスメントの視点①・②」

　　　　参加者：１回目２６人、２回目２８人

　　　　・主に直接障害者に関わりのある職員を対象に開催

・障害者の特性が理解しやすいアセスメントで、実際に活用して勉強　している方もいた。

・他事業所と交流ができて良かったとの声が多くあった。

（２）就活応援フェアの開催

鎮西学院大学や日本職業リハビリテーション学会、エフエム諫早・就業・生活支援センターなどの後援や多くの団体や学生ボランティアの協力をいただき開催することができた。来場者からはサービスの利用までの流れや障害福祉サービス事業所の情報を知ることができて良かった。参加事業所からは活動のアピールの場を設けていただき有難かったとの声が多くあった。

来場者数：４５人

参加事業所数：就労移行支援２、Ａ型事業所２、Ｂ型事業所１５

【課題】

①就労フェアをさらに周知し、多くの人に来場してもらうための施策を考える必要がある。

②障害者がどんな仕事ができるのか、イメージが出来ない企業もあり、特性に

応じた出来る仕事内容などについて知ってもらう必要がある。

③企業と障害者のマッチングを促進したいが、企業が障害者に求める人材像が

わからないという声が多く聞かれる。